

---

総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会  
第22回ガスシステム改革小委員会資料

---

2015年8月20日

国際石油開発帝石株式会社  
**INPEX CORPORATION**

# 1. 会社概要



## ■ 設立 2006年4月3日

※ 1941年 帝国石油設立

1966年 国際石油開発設立

2006年 国際石油開発帝石ホールディングス設立

2008年 国際石油開発帝石ホールディングス、国際石油開発、帝国石油が合併し、国際石油開発帝石発足

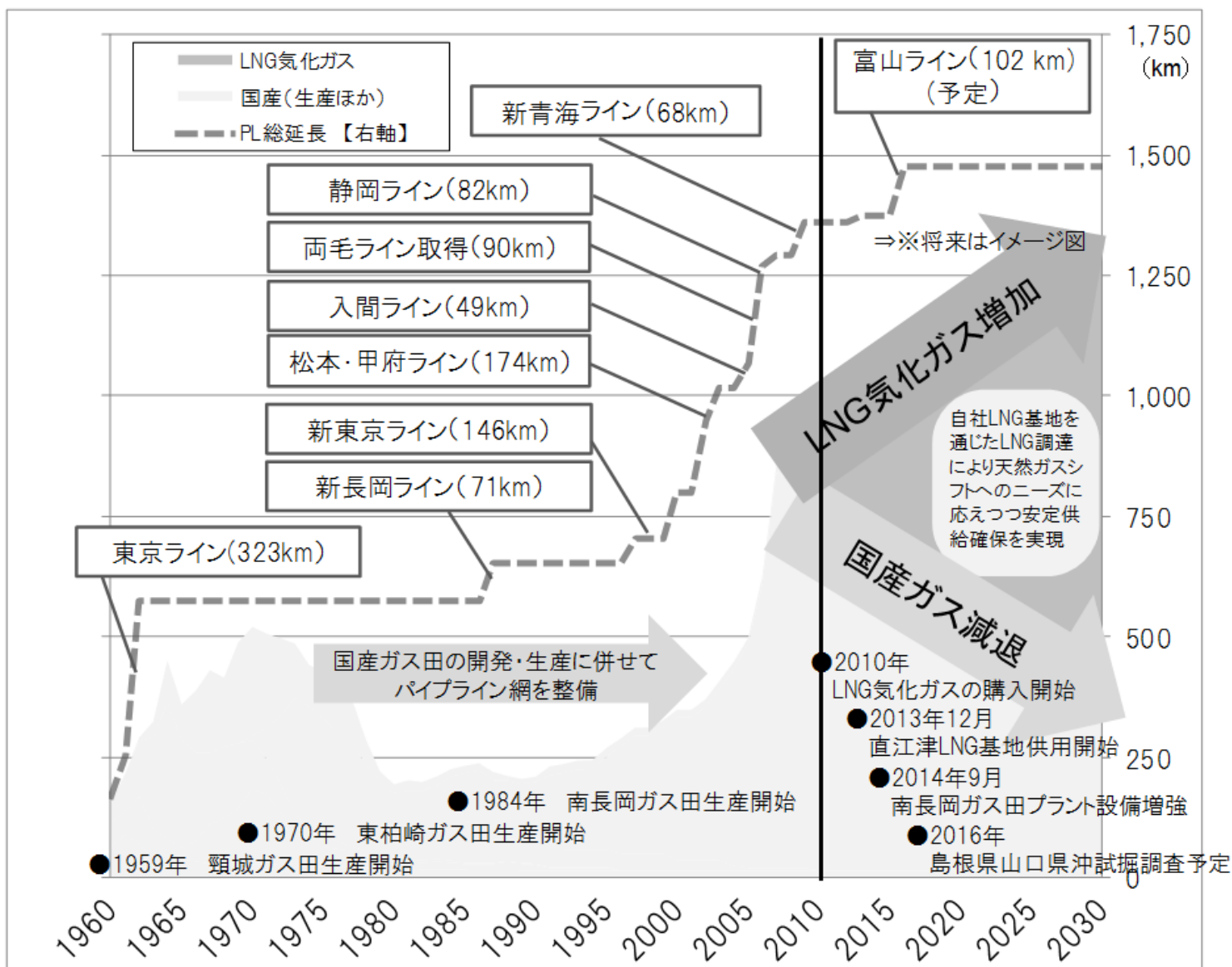
## ■ 資本金 2,908億983万5,000円

## ■ 従業員数 1,494人(単体)※2015年3月末現在

## ■ 主な事業 (1)石油・天然ガス、その他の鉱物資源の 調査、探鉱、開発、生産、販売 (2)同事業に付帯関連する事業

## 2. 国内ガス事業の概観

- ◆ 総延長： 約1,400km(大量輸送用高圧導管がほぼ全てを占める)※新潟県内一部に中圧導管あり
- ◆ ルート： 右図参照(一都七県： 新潟、長野、群馬、栃木、埼玉、東京、山梨、静岡)



# 3. 当社国内ガス事業の特性

## ◆ 国産天然ガスを補完・代替すべく、直江津LNG基地を建設

- 国内天然ガス田の自然減退に対応する形で、LNG基地の稼働率を上げていく計画
- 国産天然ガスの想定外の生産量減少時にも、LNG基地で迅速な代替供給を維持する計画

### 【留意いただきたい事項】

- ☞ 基地の余力の判断の在り方(安定供給を重視、主たる事業に支障を来さない範囲)

## ◆ 将来の天然ガス需要増大を見込み、先行投資として供給インフラを整備

- LNG基地の新設、点在する需要地を繋ぐ長距離導管など、先行投資の回収に時間を要する
- 自由化済みの卸売中心の事業であり、先行投資の回収リスクは比較的高い(現状の託送収支は赤字)

## ◆ 天然ガスシフトと安定供給の実現に向け、油ガス田の探鉱・開発等に邁進

- 南長岡ガス田の回収率向上を図る設備増強、新規ガス田発見・開発に向けた取組(島根・山口沖等)
- イクシスプロジェクトなど自社LNGの国内持ち込みによる供給安定性の追求(ガスサプライチェーン)
- ガス市場の自由化進展を踏まえ、競合エネルギー価格や探鉱・開発コストに見合う国産ガス価格の在り方を検討(透明性、分かり易さ、柔軟性等の視点)